南池新池

ため池 訪問 ルール	駐車場	魚釣り	バーベキュー	ペット糞尿	たき火	生物放流	車両進入	その他
	×	×	×	×	×	×	×	ゴミのポイ捨て ×

ため池データ

所在地	高砂市阿弥陀町南池字山 506 ~ 546-7		
総貯水量	5,000 m ³		
貯水面積	2,000 m ²	受益面積	0.1 ha
管理者	南池水利組合		
築造年	不明		
改修年	不明

高砂市

ため池紹介

南池の南側は三方を山に囲まれ北側には高御位山の山容を望め、のどかな自然景観が残っています。標高は約 20 m で市内では珍しく高い位置にあります。

◆歴史・文化等

築造の年代は不明だが昔は村の中や周辺の集落へ水を送っていました。現在は、加古川大堰の建設により上部井土地改良区より安定した農業用水を確保しており、ため池の水は使っていません。慶長 10 年 (1605) 頃、姫路藩主の池田輝政は治水・灌漑のための土木工事を行い、加古川右岸の灌漑用水として、加古川から水を引く上部用水を整備しました。南池村の開発は、この上部井堰の開発と同時に行われたものと思われます。また、池大神社 (いけだいじんじゃ) は、地元では明神さんと呼ばれて親しまれ、毎年 7 月 14 日 15 日は祭事は営まれます。この神社は池の小島であった平安時代に雨乞いの神様として創建されたと考えられています。

◆自然環境

南池の集落は、三方を山に囲まれた静かなところです。古代から江戸時代初めの頃まで現在の阿弥陀町中筋から南池・北池のあたりは「あさから池」と呼ばれる大きな池があったところで平坦な土地。また集落の南側の山の谷あいにある新池と米池を管理しています。

水路の草刈活動 (前)

水路の草刈活動 (後)

ため池ごよみ

項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
農作業	水稲			■									
	溝掃除 (普請)		●		●								
水利・保全作業	堤体草刈			●					●				
	クリーンキャンペーン (草刈・清掃)		●	●	●	●					●		
	配水操作 (ゲート、セキ板等)			■									
	かいぼり (池干し)												
イベント等	野鳥監察会												
	桜の花見												
	夏のクリーンキャンペーン		●	●	●	●							
	冬のクリーンキャンペーン										●		
主な動植物の見頃	花見												
	菜の花		■										
景色等の身頃 (周辺も含めた眺め)			■										
その他	大雨前の事前放流			■									
	里海協働活動												